

学科長からのメッセージ



渡邊 淳一

児童学科の小学校教員養成コースでは、津山市を中心とした中山間地域をキャンパスとして、1年次から体験的な学習を重ねています。これにより、学生は地域の方々や児童、保護者、先生方と触れ合い、地域や学校に貢献することを通じて、教員としての力量を形成しています。

このたび、津山市教育委員会と連携した中山間地域教育力向上プログラムがスタートしました。これは、コミュニティスクールや極小規模学校での学習、地域行事や教員研修会への参加、OB・OGとの交流など、この地ならではの内容が新たに加わったものです。このプログラムにより、学生たちの教員としての力量が一層深化統合し、中山間地域の教育を支える教員が続々と輩出されることを願っています。

津山市教育長からのメッセージ



有本 明彦

現在、岡山県北の中山間地域では、過疎化による急激な人口減少が進んでおり、将来の姿に強い危機感を持っています。今後、中山間地域が持続的な発展を遂げていくためには、地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献できる人材の育成が何より重要と考えており、このことは、私たち教育に携わる全ての者の使命と思っています。そのためには、まず教員自身が、地域を知り、学び、好きになることが重要であり、私たちは、このプログラムが、学生の皆さんにとって、地域に根ざした教員になるための第一歩となるよう応援します。

そして、ここで学んだ皆さんが、将来、中山間地域で教員として活躍してくれることを期待しています。

先輩からのメッセージ

地域に根ざした、わかりやすい授業のできる先生を目指して

2020年度児童学科入学 岡山県立津山高等学校・津山市出身 小椋 葉月さん



私は、将来、子どもたちにとってわかりやすい授業のできる先生になりたいです。

わかりやすい授業をするためには、座学だけでは上達しません。美作大学では、地域に根ざした実践的なプログラムが授業の中に組みこまれています。特に4年次「前期」の教職実践演習では、地域の提携小学校の協力を得て学習支援や放課後学習として授業を体験します。児童に授業をする前に、最低2回は模擬授業を行ってから臨みます。

こうした美作大学ならではのプログラムは全国的にも珍しく、現役の小学校教員や大学の先生からの親身的確なアドバイスによってさらに学びを深めることができます。みなさんも、美作大学で地域に根ざした先生を目指してみませんか。

学びを活かしてふるさとを愛する児童を育てたい

2020年度児童学科入学 高知県立中村高等学校・高知県出身 吉村 真名香さん



私は、ふるさとを愛することのできる児童を育てたいと思い、小学校教員を目指しました。

美作大学では教職実践演習や、スクールフレンドなどの実践的なプログラムを通して、児童との接し方や、教師としての対応など、座学だけでは学ぶことのできない

ことを多く学ぶことができます。また、小学校現場で行われている、地域と連携した学習を実体験することができます。これらの経験を力に、将来は教員として現場で役立てていきたいです。



地元で働けることを誇りに思っています

児童学科卒業生 出雲市小学校勤務 島根県立出雲高等学校出身 藤原 大智さん



私は、美作大学でのスクールフレンドや教職実践演習などの実践的な活動を通して、現場で活かすことのできる「即戦力」を身に付けることができました。現場では、授業力はもちろん大切です。しかし、授業力以外に子どもへの接し方や支援方法を工夫し、先生方と連携する人間力も大切です。今振り返ると現場体験を重視した大学の4年間のカリキュラムを通して、子どもや教職員とのコミュニケーション能力を身に付けることができたと感じています。

現場では教員不足や長時間労働が実情としてあります。しかし、私は地元で教員として働けることを誇りに思います。社会が目まぐるしいスピードで変化している昨今、私は「自分で考え、行動できる子ども」の育成を目指して、地元で貢献したいです。

4年間で培ったさまざまな引き出しが役立っています

児童学科卒業生 津山市小学校勤務 岡山県立城東高等学校・奈義町出身 橋本 陽穂さん



私は、スクールフレンドや教職実践演習等、美作大学での4年間の深い学びを通して、実践力を身に付けました。地域の小学校教員の多岐にわたる指導に触れることで、自分自身の指導法や児童への声かけの引き出しを増やすことが出来ました。また、実際に勉強を教えたり、

休み時間に遊んだりすることで、児童への支援の方法や関わり方についても学ぶことが出来ました。

実際教育現場で働いてみると、一筋縄で行かないこともあります。しかし、4年間で培ったさまざまな引き出しを使うことで、乗り越えていくことが出来ています。

私は地域に密着した教育を行い、地元の良さを発見できる子供たちの育成にこれからも関わってまいります。

MIMASAKA METHOD

津山市教育委員会と連携した中山間地域教育力向上プログラム

中山間地域で 子どもに寄り添う先生を



教育の美作大学



MIMASAKA METHOD 津山市教育委員会と連携した中山間地域教育力向上プログラム

1 プログラムの趣旨・特色

美作大学児童学科では、小学校教員を志望する学生が将来教師として活躍する自身の姿を具体的にイメージできる教育を目指しています。

2023年度より津山市教育委員会と連携したプログラムを開設し、広く市内の学校現場の協力を得て、地域に根ざした実践的な学修の機会がさらに充実しました。

美作大学での学びを通して、自ら考え行動できる力を身につけるとともに、子どもと地域に信頼される人間力を育成します。

重点
ポイント

- 学校の実情や地域における役割を理解する
- 教師の職務・やりがいを理解する
- 学校現場を取り巻く地域の歴史・文化を理解する

2 プログラムの目的

教職を希望する学生が、中山間地域が有する課題への理解を深めるとともに、教職の果たす役割、働きがい等を学び、自信を持って教員への道を進もうとする学生をバックアップします。大学の学びの中で、リアルな学校現場を見る・知る・体感する機会を提供します。

3 期待される効果

- 1) 岡山県北地域の教員不足の解消
- 2) 若者の定住化の促進
- 3) 地域内進学・地域内就職の増加
- 4) 児童の学習意欲の向上
- 5) 地域の教育力の向上
- 6) 美作地域外の中山間地域への効果の波及



PICK UP!

OB・OG との意見交流会

- 中山間地域で働く先輩教員との交流会を実施。
- 学校現場や中山間地域の特徴、教育課題を学ぶ。



各種体験活動

- 学校運営協議会（コミュニティスクール）の活動、スクールカフェ、学校行事、地域行事等に参加。学校と地域社会の教育連携について理解を深める。

スクールフレンド

- 津山市内の小学校で毎週スクールフレンド（ボランティア実習）を実施。本学で学ぶ専門知識の理解をより深める。

教職実践演習

- 1年を通して津山市や近隣市町の小学校に赴き、授業補助や算数科の補充授業を実施。
- 実際の教育現場で確かな実践力を獲得する。



中山間地域教育力向上プログラム履修モデル

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
学修目標	教職に対する理解の深化	教職への動機付け	教科・教職の専門性と実践力の養成		
	中山間地域で教員として働くための動機付け	中山間地域の教育現場の理解	中山間地域で働くための教職実践力の養成		
教職課程	学科基礎科目の学修	教科及び教科の指導法に関する科目／教職に関する科目の学修			
	実践力基礎演習	介護等体験	参観実習 教育実習		
中山間地域教育力向上プログラム		スクールフレンド		教職実践演習	
		夏休み学習指導	中山間・過疎地域 小学校参観	採用試験終了後の インターンシップ	
		市教委や市内小学校校長・教員による講話			
		学校での体験活動（学校運営協議会、学校行事、スクールカフェ等）への参加		中山間地域での 教員採用者の フォローアップ	
		地域学校協働活動（地域行事等）への参加			
			小学校教員（市教委）の研修・研究授業等への参加		
		学内外の施設を活用した保護者との交流、学習支援等の実施		修了証	
			中山間地域で働く OB・OG との意見交流会		
	教員採用試験サポート	リメディアル教育 MIMASAKA Learning		教職教養・教科専門	
				面接・集団討論・作文	
			模擬授業		
		模擬試験			